

紙ストロー・紙容器を発売 環境配慮のラインアップ拡充

DNP・SIG Combibloc



SIGの無菌充填システムに対応

大日本印刷(東京都新宿区)と、紙容器メーカー世界大手のSIG Combibloc Group(以下、SIG)の合併会社であるDNP P・SIG Combiblocは、日本国内で紙ス

トローと植物由来原料を使用した液体紙容器を発売し、環境に配慮した製品ラインアップを拡充する。同製品はSIGが開発したもので、同社の無菌充填システムに対応する。すでにSIGが海外で展開しており、DNP・SIG Combiblocがラインアップを拡充し、日本市場に向け販売する。紙ストローは口径6mmで、今まで実現が難しかったストロー穴にしっかりと刺すことのできる強度を備えているのが特徴。ストローの長さは4種類で、まず99mmと118mmを販売開始し、追って80mmと140mmを発売予定としている。

液体紙容器「SIGNATURE FULL BARRIER」もラインアップする。DNP・SIG Combiblocは、飲料メーカーに向けて、2020年度中に供給を開始する予定。また紙ストローについては、ストリート型に加え、U字型や伸縮可能な製品の開発も進めている。

Automagi AIで物流現場など効率化 画像や映像をもとに分析

Automagi(東京都新宿区、03-5333-6133)は、画像や映像を解析AIソリューション「AMY INSIGHT」を人工知能ビジョンAI2019で提案する。画像や映像を分析し、監視を行う。倉庫内の人の動きを分析することが可能。映像をもとに、AIがフォークリフトや荷物などの個別認識を行い、物の追跡や数の集計を

行う。RFIDなどを使用せずに、人や荷物などの動きの可視化ができるようになるという。商品の判別、状態検査を行うこともできる。ベルトコンベヤーから流れてくる荷物の形状や状態をAIが自動で判別。物体が破損しているかどうかの検査もできるようになる。従来人手で行っていた作業の省力化につ

ながる。同社はシステム開発

コバヤシ ノートレー化を提案 環境規制への対応の一つ

コバヤシ(東京都江東区、03-3886-5500)は、高まる環境規制に対する取り組みとして環境対応型材料「Reseam(レジーム)」を使用した



「ハイビックランナー」で高層中量ラックを最大限に活用



立ち乗りの電動サイクリングカート「キャリアサイクル」

した包材の提案とノートレー化への切り替えを提案している。9月11、12日に名古屋市中

小企業振興会館(吹上ホール)で開催された「レジーム」を使用した製品も展示した。

フォーカス2019

上

免許不要の高層ピッキング等

ジャロック

「ハイビックランナー」で高層中量ラックを最大限に活用

りそのフォークマンもまた不足している。これらの課題を全て解決するのが「ハイビックランナー」だ。フォークリフトと異なり、操縦者ごと上昇する作業台車だ。人を乗せたまま、2層の高さまで上昇高所にある荷物でも人の手でピッキングができる。車体は横幅800mmで、ハンドリングは非常に小回りが利くので、最小1.1〜1.4tというフォークリフトでは考えられない

立ち乗りの電動サイクリングカート「キャリアサイクル」

した包材の提案とノートレー化への切り替えを提案している。

同社は元々大手企業



JTTC約20種の物流機器を体感できる

今回はEコマース倉庫向けのピッキング・搬送機器を紹介する。Eコマースの現場では、商品の多様化に伴い商品保管スペースの不足が顕在化している。人が台車を押しながら行うピッキングではラックの高さが確保できないし、ラックを高くするとフォークリフトを導入する必要があ

物流展示場をリニューアル グローバルな当たり前を紹介

りそのフォークマンもまた不足している。これらの課題を全て解決するのが「ハイビックランナー」だ。フォークリフトと異なり、操縦者ごと上昇する作業台車だ。人を乗せたまま、2層の高さまで上昇高所にある荷物でも人の手でピッキングができる。車体は横幅800mmで、ハンドリングは非常に小回りが利くので、最小1.1〜1.4tというフォークリフトでは考えられない

い通路幅での運用が可能だ。操作は手元のハンドルで体感的に行うことができ、簡単な講習を受講するだけで誰でも操作ができる。また、手押しで移動し、その場で昇降する「イーステップ」も用意。広い倉庫や工場での荷物の搬送には「キャリアサイクル」が有用だ。これは最大時速13kmまで出ることができる電動サイクリングカートで、荷台には最大で250kgまで積載できる。

同社は元々大手企業

同社は元々大手企業

話題

マルニ・ロジコム(埼玉県所沢市)が展開するギフトラッピングサービス「つつみ屋」が倉庫業界に新たな風を吹かせている。ラッピング包装が商品価値に加えて、企業価値を高める役割を担っている。同社調べでは、容器1万枚燃焼時のCO2排出量をフィルム袋と比較した場合、約87%削減できる試算を出している。またフィルム袋に切り替えることで省スペース配送できるメリットも紹介した。ほかにも展示会では、レジームを使用した「フルーツバック」やバイオマスフィルム「ペリール」といった製品も展示した。

規格即納品 [30,000円] (厚さ0.05mm)

種名	縦×横×深(mm)	枚数
M-1	800×800×900	98
M-2	800×800×1400	70
M-3	800×1000×900	92
M-4	800×1000×1400	68
M-5	800×1300×900	82
M-6	800×1300×1400	60
M-7	800×1600×900	72
M-8	800×1600×1400	52
M-9	800×1900×900	64

防塵・防水に優れた包装用カバー
ポリエチレン大型角底袋
大切な商品を的確に守る
当社独自の特許製法!!
お客様のご希望に合わせたサイズのご提供も
自由自在です。是非お気軽に御相談下さい。